



令和6年 3月14日  
第76号  
住所：梶町4-28-5  
電話：06-6902-0813

## ～第54期生へ向けて～

いよいよ明日は、第54回卒業証書授与式です。天気予報によりますと天気も大丈夫そうです。また、長期にわたった体育館の空調工事も終了し、活用しながらの式を考えています。ただ、暖かい空気は上に行くこと、大きな音が出ること、舞台後ろの機械は使用出来ないことから、十分には活用出来ない可能性がありますので、出席される保護者の方々におかれましては、防寒対策をお願いいたします。

第54期生も新型コロナウイルス感染症に振り回された3年間でした。入学した当初は、緊急事態宣言等により部活動は「原則休止」扱いとなり、入部した部活動が出来ない状況でのスタートでした。予定していた1年生の時の校外学習も2回延期をして実施を検討しましたが、実施出来ない形で1年生が終了し、中学校生活は、校内での教育活動のみとなりました。また、3学期には、4回学年閉鎖をせざるを得ない状況もありました。ただ、体育大会は、全学年揃った形で実施出来たのは良かったことでした。そして2年生となり、初めての校外学習となった林間学舎。天候には少し恵まれなかった点もありましたが、体調を崩す生徒も出ず、楽しめた2日間だったと思います。文化発表会では、3年振りに舞台発表が復活し、先輩たちの演技や吹奏楽部の演奏を聴くことが出来ました。そして最上級生となった3年生。「学校教育活動においては、マスク着用を求めないことを基本とすること」としてスタートし、感染予防に努めながらですが、徐々にマスクを着用していない生徒が増えてきました。また、コロナ前の状況の教育活動が実施出来るようになりましたので、体育大会はコロナ前と同様な形で保護者の方々に参観していただき、文化発表会においても3年生の保護者のみでしたが、保護者の参観を4年ぶりに実施しました。そして修学旅行においては、2年生時の林間学舎と異なり、天候に恵まれた3日間となりました。学年の絆が更に強くなったように感じたものでした。第54期生とは、入学式での出会いから3年間を共に過ごすことが出来、様々な思い出を作ることが出来ました。そしていよいよ義務教育最後の授業である中学校の卒業証書授与式を明日実施します。当日へ向けた練習も真剣に取り組んでくれており、色々と制限の多い中学校生活でしたが、最後まで明るく元気に、晴れ晴れとした笑顔で式を迎えてくれ、堂々と胸を張って梶中学校を巣立ってくれることを願っています。きっと素晴らしい姿を見せてくれるに違いありません。



さて、卒業にあたり同窓会からは印鑑、PTAからは証書ファイルをいただいております。日本国内では、脱ハンコ社会へと向かいつつありますが、まだまだ印鑑が必要な場面が数多くあります。成人年齢も18歳に引き下げとなっており、授業でも教わったとは思いますが、各個人が印を押すことについて、早い時期から考えなくてはならなくなりますので、自分の印鑑を持つことで、そのことを考えてほしいと思います。証書ファイルについては、一昨年度より筒からの変更を行っており、筒よりは見栄えが良くなっていると評判です。生徒たちには、本日のお別れ会の際に紹介をしました。明日の式後の花道で、生徒たちがファイルを持ち、胸を張って巣立っていってくれることを楽しみにしています。

### <お知らせ>

3年生につきましては、本日が「梶中学校だより」の最後の配付となります。1年生時には77号、2年生時には82号、そして今年度は76号の合計235号の発行（両面印刷の時もありました）となり、つたない文章でしたが今までお読みいただきありがとうございました。今後も、メール配信や学校HPでご覧いただければ幸いです（過去の分も掲載しております）。

## 第54期生が「お別れ会」を開催しました！！

12日(火)の5・6時間目に、一同に会して体育館で行うことができました。毎年、第3学年による「お別れ会」は開催しますが、内容は、学年が考えますので、内容は変わります。今年度は、前日が公立一般入試日ということもあって、私学専願入試や公立特別選抜入試で、既に進路先が決定している生徒たちが準備を進めてくれました。

まず初めは、ビデオメッセージです。各クラブの1・2年生から卒業生である先輩たち一人ひとりの名前を言った後に、感謝の言葉を伝えてくれていました。中には、見ているだろう先輩に向けて、掛け合いになるよう



な映像もあり、生徒たちは、楽しみながら聞いていたように感じました。続いては、漫才です。曾野さんと杉田さんの1組でしたが、落ち着いた漫才で、みんなを笑いの渦に引き込んでいました。次は、「一本グランプリ」です。これは、2年生の林間学舎の学年レクリエーションでも行っており、お題



に対して面白い回答が出た場合には、審査員が「一本」の札をあげます。クラス対抗プラス教師チームの5チームでの戦いでしたが、「一本」を獲ったのは、6つのお題の内、2組が2回、1組が1回、教師が2回という結果でしたが、回答がすべっ



たとわかった時のリアクションの方が、盛り上がっていたようにも感じました。次は、3人の先生方から卒業生へ向けたビデオメッセージが流れ、登場したときは大きな歓声があがったものの、お話を聞いている時は真剣に聞いていました。最後は、「火の鳥チャンピオン」の表彰です。各クラスのお友達のいいところを教えてアンケートに基づき、3名ずつの表彰です。表彰状の文面は、そのアンケートの内容で記載されていましたので、「リーダーシップ」「優しさ」「気配り」「勉強を教える」「正しい判断をする」「縁の下で支える」などが記載されており表彰された生徒の人柄を感じることが出来ました。

閉会の挨拶では、平山くんが「いい卒業式にするために練習を頑張ろう」としめてくれて大きな歓声もあがりいい雰囲気で行われることが出来たと感じています。いよいよ明日は第54回卒業証書授与式ですので、輝いた笑顔を見せてほしいと思います。



1年生の美術科作品が、中央階段に掲示されています。

## 令和6年度前期生徒会執行部へ

19日(火)の立会演説会及びその後の選挙の結果によって令和6年度の生徒会執行部のメンバーが決まります。昨日13日(水)の朝より挨拶運動も兼ねて選挙における投票へ向けた呼びかけを行っています。今回の選挙は、対立候補のあるポジションもありますので、信任及び決戦投票が予定されています。いつも生徒たちに伝えていることですが、学校を作っていくのは生徒たちです。より良い梶中学校となるためには、生徒たちの力が必要です。

しっかりと考えて投票し、選ばれた執行部のメンバーは、精一杯頑張っていってほしいと思います。期待をしています。

